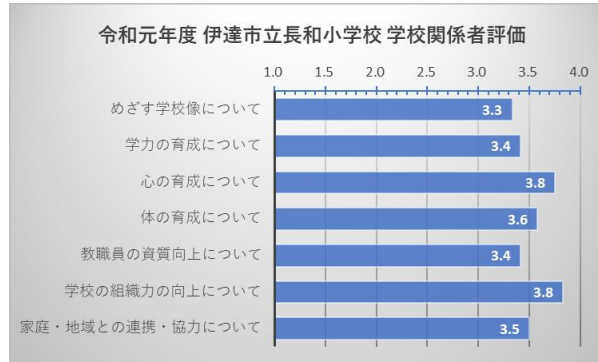


令和元年度の学校教育について評価していただきました

去る 3 月 2 日に予定されていた学校運営協議会ですが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止とさせていただきます。コミュニティースクールの委員の皆様（学校運営協議会委員）には、児童アンケートの結果、保護者や教職員の評価をもとに、今年度の長和小学校の経営について評価していただき、紙面にてご意見を伺いました。ありがとうございました。いただいたご意見を掲載いたします。



※評価は、4段階
(4:良い…1:悪い)です。

～委員の皆様～
会長 仲島 輝夫 様
(元長和 11 自治会長)
副会長 八木沼剛宏 様
(長和小 P T A 会長)
委員 佐藤 秀雄 様
(元長和連合自治会長)
山田 秀一 様
(学校評議員)
泉 浩運 様
(学校評議員)
関坂 昭典 様
(学校評議員)
高野池麻美 様
(長和小 P T A)
阿 部 聖 司

《めざす学校像》

- ・「分かった・できた」「A 君がやってくれたから」自己尊重の心・自己有用感。ここから他人に対する思いやりの心も強くなる。これらを実感できる機会をさらに多く。評価に「注意深く観察」「情報の共有化」とあり「先生方は自分のことを見てくれている」を実感する。
- ・めざす学校像、学力の育成ともに楽しいと答えている子の割合が減っているのが心配です。何事も、楽しくできるのが基本だと思います。
- ・めざす学校像については、ブレることなく成果が上がっているものと思います。「学校が楽しみ」と多くの児童が思っているのが一番です。このことを無くしては学校生活が成り立たなくなると思います。
- ・1 学期から 2 学期にかけて疲労感があったのか、児童の評価が下がっていることは少し残念です。
- ・係や委員会の仕事にやりがいをもって楽しみに学校に行っているのは良いと思います。

《学力の育成》

- ・目標を明確にしている。互いに授業参観することで自身の指導力(授業や生徒指導感)を高められる。教職員の資質向上と密接に関わっていると思う。
- ・子どもの好きな部分、得意な部分を伸ばしてあげてほしい。
- ・学力の育成についてはよく分析され、子どもたちの「分かる」「楽しい」授業に向けて日々、改善努力されている様子がうかがわれます。
- ・全体的に児童の評価が減少していますが、「楽しい」と思える子が減少しているというのは、学習の理解度にも直結するので、児童が「楽しい」と思える授業であってほしい。
- ・得意な分野や好きなことは進んで勉強するが、苦手な分野はなかなか自分から勉強しないので宿題などでだしてもらえるのはありがたい。

《心の育成》

- ・児童の様子を注意深く観察している(授業・休み時間・掃除など様々な場面で)。子どもの話に耳を傾ける(大変大事なこと)。目指す学校像の項目でも触れています。
- ・まわりを思いやる気持ち、親切にすることについての指導がよく行われているのが感じ取れました。
- ・心の育成については、いつの時代にも色々と問われる問題ではないかと思われます。児童の実態に応じた対応が今後必要かと思われます。様々なアンケートをもとに指導改善が加えられている貴校の実践はよいと思います。
- ・心を育成することは重要ですが難しい課題だと思います。その中で「自分の仕事や役割を行う」「友達に嫌な思いをさせないようにしている」という部分の評価が上昇しているのは良い傾向だと思います。
- ・時と場、相手に応じた言葉遣いや態度は気を付けていてもふとした時に出てしまわないよう家庭でも気を付けたいと思う。

《体の育成》

- ・季節により左右される。健康・安全についての関心が高いことは素晴らしい。感染症予防を進んで行う態度が身に付いている。
- ・体力テストをふまえ、意図的・計画的に推進されており良いと思います。
- ・休み時間にグラウンドや体育館で遊ぶことも体の育成には必要かと思えます。体を動かして遊ぶには、けがが懸念されますが、そういう危険性についても教えながら時間を過ごさせるのも必要だと思えます。
- ・運動が苦手な子は特に冬は体を動かさないの、縄跳び記録会など学校での行事はありがたいです。

《教職員の資質向上》

- ・研修活動の活性化が図られている。次々と課題を提示され、超多忙の毎日。教員の定員増化を。
- ・日々の業務等に追われ、次期学習指導要領の読み込み不足等の反省があるようですが、計画的な研修の場も必要かと思えます。
- ・多忙な中、また、限られた時間で通常業務の他に自身の資質を向上させることはとても大変だと思えます。
- ・先生方には、限られた時間の中で授業の準備など子どもたちのためにやっていただいて、ありがたいと思う。

《学校の組織力向上》

- ・情報の共有化が図られている(保護者・職員間)実態把握が円滑に。課題解決が早期に行われる。成果は他学年への学習・生活面への指導。
- ・情報を共有し、教育に生かされていることが感じられます。
- ・常に情報の共有化に努められ、教職員一丸となって取り組まれていることは素晴らしいことだと思えます。
- ・一丸となって取り組まれていると思えますが、より一層、向上して頂けるよう期待しています。
- ・先生方が情報交流をいただいているので、どの先生も生徒のこと、親のこともわかっている。

《家庭・地域との連携・協力》

- ・きめ細かな情報発信。学校便り「せせらぎ」・学級通信・保健だより等。地域教材の活発な活用。生活リズムチェックシートの活用により、児童や保護者と話し合う時間を設定。生活の見直しにつながる。
- ・長和の良さは、学校、地域が一体となって子どもたちを見守ることのできる町であることだと思えます。その点を利用した学校運営を行うべきだと思えます。
- ・地域教材を学校教育に効率よく取り入れ成果を上げられていると思えます。授業時数との兼ね合いからなかなか難しい課題もありますが、教職員の知恵を絞り取り組んでほしいと思えます。
- ・保護者と教職員間での意識、認識のズレを感じることもあるという話を聞きました。また、保護者間でも互いにズレていると感じることがあるので、コミュニケーションが大切だと思えました。
- ・おみこしなど地域の行事に参加している子がたくさんいたと思う。学芸会で学校での子どもたちの様子をスライドショーで流していただけたのは、親もなかなか見ることができないので良かった。

《その他》

- ・学校統合が現実のこととなった。今後、いろいろな準備が行われることと思う。
- ・集計結果等を拝見して、児童・保護者と先生方がとても信頼関係が良いと感じられました。今後も、児童のためによりしくお願いいたします。
- ・子どもの数が減ると、学校の活気がなくなることが心配です。地域との連携を深め、地域の力を取り入れていくことも重要だと思えます。
- ・今の時代、個人単位での活動や思考が重要視されすぎていて、個別指導と全体の指導の2種類の教育活動が先生方に求められているのかと思えますが、「学校として」「学級として」という視点を忘れずに保護者と教職員、地域が一体となって子どもたちを見守ってあげれば良いと思えます。

また、委員の方々には、学校と地域が一緒になってめざす学校の姿、教師の姿、子供の姿についても紙面にてご確認いただき、令和2年度の学校経営方針を承認していただきました。

令和2年度 《めざす学校の姿》 子供たちが生き生きと活動し、仲間と共に高め合う学校

令和2年度 《めざす教師の姿》 子供の良さとやる気を引き出す教師

令和2年度 《めざす子供の姿》 自他を大切にし、意欲的に取り組むことができる子供